

山神運輸工業株式会社

2024年度

環境経営レポート

(2024年3月から2025年2月の活動結果)



発行日付：2025年5月30日

NO18号

1. 登録事業者の概要

弊社は、これまでお客様のニーズに応じて時代の変化を先取りする物流を目指して取り組んでまいりました。物流のニーズは時代と共に変化しそのうねりの中で、いち早く物流トータルシステムを導入しコンピュータによる全品管理また、全製品の統一管理などシステム的に行い、原材料から消費者までの物流を多面的に捉え、サードパーティーロジスティクス化によって陸上輸送、倉庫業務を一元管理することによって、お客様の信頼を得るよう努めています。また弊社は、建設業の機械器具設置工事業の免許を取得し、半導体業界各お客様の新設工場ラインの据付工事等シェアのトップを走っております。引越業務も全国的にサービスを提供しており、品質管理、納期管理、安全の向上を経営基本とし推進してまいりました。更にこれからの事業継続には環境への配慮が経営の重要な課題の一つとして捉え、[エコアクション21]のマネジメントシステムを機軸とした環境経営を推進することで社会貢献していく所存です。今後ともお客様のご要望に適した物流業務の充実を図り、皆様のご要望に十分お応えできるよう、社員一同努力してまいります。

● 事業者名及び代表者名

山神運輸工業株式会社 代表取締役社長 氏郷 敏章

● 本社所在地 (取り組みの対象組織)

〒231-0005神奈川県横浜市中区本町4-43 TEL:045-264-6018(代)

・横浜支店

〒236-0003神奈川県横浜市金沢区幸浦2-8-1

・藤沢支店

〒251-8551神奈川県藤沢市宮前100-1

・秦野支店

〒257-0015神奈川県秦野市平沢273

・船橋支店

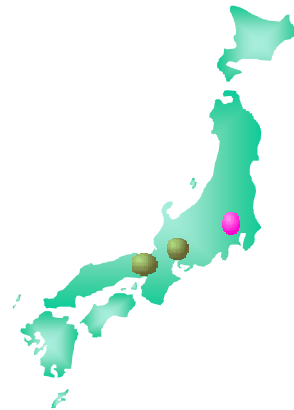
〒272-0002千葉県市川市二俣新町17

・中部支店

〒441-3114愛知県豊橋市三弥町字元屋敷150

・神戸支店

〒674-0065兵庫県明石市大久保町西島438-1



● 事業の内容 (取り組みの対象活動)

一般貨物自動車運送事業、第一種利用運送事業、倉庫業、建設業(機械器具設置工事業・管工事業)

● 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

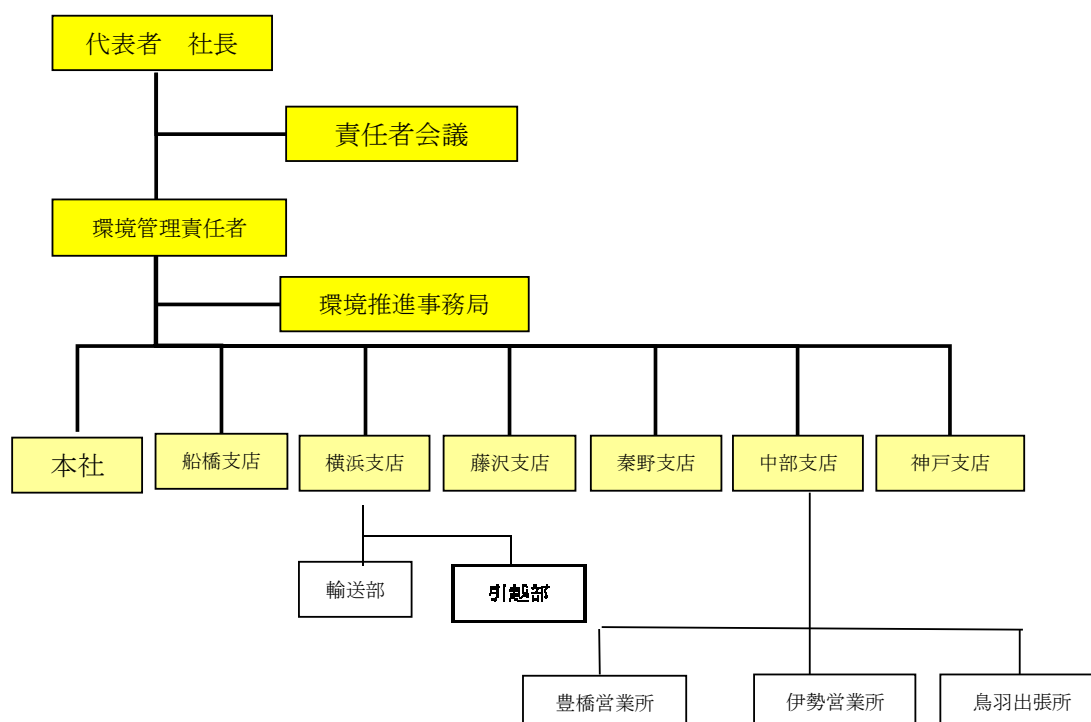
環境管理責任者: 登地 仁 (連絡先) 事務局: 登地 仁

TEL: 045-264-6018 FAX: 045-264-8382

● 事業の規模 (直近3ヵ年)

	2022年度	2023年度	2024年度
売上	2,309百万円	2,226百万円	2,322百万円
従業員数	89名	90名	90名
貨物自動車保有台数	48台	47台	46台
床面積	893㎡	893㎡	893㎡

2. 山神運輸工業(株)の環境組織図



3. 主な環境負荷の実績

環境目標項目	単位	2022年度	2023年度	2024年度
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	2,026,181	1,356,508	1,808,520
電気使用量	kwh	77,339	52,096	51,780
ガソリン購入量	L	17,423	12,107	14,812
軽油購入量	L	755,544	505,637	678,594
グリーン購入 低公害車の導入	台	4	1	1
産業廃棄物総排出量	KG	41,460	28,660	29,380
一般廃棄物総排出量削減	KG	636	438	612
総排水量	m ³	471	615	463
走行距離当り二酸化炭素排出量(軽油)	Kg-CO ₂ /km	0.58	0.66	0.82
リッター当り走行距離(軽油)	km/ℓ	4.46	4.05	3.82

二酸化炭素排出係数は 東京電力管内0.468、中部電力管内0.457、関西電力管内0.352を使用した。

2023年度については、集計期間の変更を行っております。(2023年7月～2024年2月)

4. 環境経営目標の中期計画(3年)

2025年度		基準年度 2024年度実績		2025年度目標		2026年度目標		2027年度目標	
環境目標項目	区分	実績	単位	改善比率 対基準年度	改善目標値	改善比率 対基準年度	改善目標値	改善比率 対基準年度	改善目標値
輸送燃費の向上	チャンス	100(580)	指数	102.0	591	103.0	597	104.0	603
輸送効率の向上	チャンス	100(146)	指数	102.0	148	103.0	150	104.0	152
事故発生率の削減	チャンス	100(5.5%)	%	65.5	3.6(%)	36.4	2.0(%)	36.4	2.0(%)
働き方環境の改善 (時間外労働の削減)	課題	時間外労働時間 960時間/年 以内達成率95%	%		達成率95%		達成率95%		達成率100%
働き方環境の改善 (運転職の拘束時間削減)	課題	拘束時間:284時 間 以内達成率85%	%		達成率90%		達成率90%		達成率95%
コンプライアンス遵守 に向けた活動	課題								
グリーン購入 (低燃費車)		1	台		1		1		1

※化学物質削減の取り組みは、当社の業務に化学物質を取り扱う業務が無いため取り上げない

※基準値は2024年実績値とした

5. 今年度(2024年度)環境目標・計画と実績

環境目標項目	単位	2024年度		
			年間	判定
輸送燃費の向上(軽油1ℓ当たりの売上)	指数	目標	574	○
		実績	580	
輸送効率の向上(走行1km当たりの売上)	指数	目標	140	○
		実績	146	
働き方環境の改善(時間外労働の削減)	960時間/年	目標	達成率90%	○
		実績	達成率95%	
働き方環境の改善(運転職の拘束時間削減)	時間	目標	達成率80%	○
		実績	達成率85%	
コンプライアンス遵守に向けた活動		目標		○
		実績		
グリーン購入(低公害車導入)	台	目標	1	○
		実績	1	
事故発生率の削減	%	目標	10%未満	○
		実績	5.50%	

2024年度(2024年3月～2025年2月)

判定基準:○→達成 △→概ね80%以上達成 ×→未達

6. 主な環境活動内容と取組み結果の評価及び次年度の取組み

活動内容	判定	結果の評価	次年度の取組み
二酸化炭素排出量削減 1. 空調設定温度の徹底 2. エコドライブの推進	○	1. 二酸化炭素排出量は昨年に比べ11.1%削減できた。 2. エコドライブも定着してきている。引き続き指数管理による効率的利用をに努める。	1. 軽油: 車両毎の管理を継続し、判定の精度アップに取り組む。 2. ガソリン: 低燃費車両への代替を推進する。 3. 集計業務のIT化を推進し、さらなる合理化を図る 4. 熱中症対策として、暑さを我慢せずエアコンの温度調節をする。
廃棄物排出量削減 1. 分別回収の徹底 2. リサイクルの推進	○	廃棄物の分別・リサイクルが定着していて、改善が図られている。	廃棄物を出さない工夫を推進し、更なる排出量の削減に取り組む。
総排水量削減 1. 節水意識の向上	○	節水意識も定着し、順調に推移している。	洗車の際は、水を出しっ放しにしない
事故発生率の削減 全社で10%未満	○	目標値はクリアできたが、事故扱いにならないヒヤリハットが発生しているので、安全意識の向上を図る。	事業場とのコミュニケーションを図るため、各事業場を訪問し、安全活動のレベルアップに繋げる。
走行距離当り二酸化炭素排出量削減(軽油)	○	輸送効率が順調に改善されている。	最重要項目として、引き続き輸送効率向上に努める
働き方環境の改善(時間外労働時間の削減) 960時間/年 以内達成率 95%	○	活動の成果が出て、改善が進んでいる。	繁忙時期の対応の改善に取り組む
働き方環境の改善(運転職の拘束時間の削減) 960時間/年 以内達成率 85%	○	月間310時間、年間3300時間の上限時間を遵守できた	時間管理について、各現場と連携を取り確実なチェック体制の改善に取り組む
コンプライアンス遵守活動(改善基準告示の改正項目の遵守状況を確認)	○	改正項目全般について、改善が進んでいる。	親会社からの指導もあり、重点項目(拘束時間・休息期間)の早期改善を推進する。

判定基準: ○→達成 △→概ね80%以上達成 ×→未達

□環境管理責任者のコメント

二酸化炭素の排出量は順調に削減できています。

改善基準告示の改正から取組を始めた「働き方環境の改善」と「コンプライアンス遵守活動」についても順調に改善を推進していますが、次年度は法律等の改正に対応を図りながら更なる取組の強化に努めます。

7. 遵守評価の結果

事業活動に伴う環境関連法令の遵守状況は下記の通りです。

評価:○→確認済み □→評価したが課題がある

適用法令等	遵守すべき内容	実施確認	評価
・ 大気汚染防止法 ・ 東京都環境確保条例 ・ 神奈川県環境保全条例 ・ 横浜市 // ・ 千葉県 // ・ 名古屋市 // ・ 大阪府 // ・ 兵庫県 //	自動車の排出ガスの抑制(努力義務)	エコドライブの徹底を朝礼、安全会議で確認した。 車両の法定点検の実施を確認した。	○
自動車リサイクル法	リサイクル料金の負担及び廃車時に登録業者に引渡す	引き取り業者にリサイクル料金を支払い引き渡した。	○
廃棄物処理法	・ 分別廃棄の徹底 ・ 処理・処分を外部委託する場合契約 ・ マニフェスト伝票の発行管理及び返却期限管理(A票保管、B1票90日、D2票90日、E票180日) ・ 産業廃棄物処理交付票のまとめを知事に報告(6月30日) ・ 廃棄物保管場所の表示	廃棄物管理台帳で確認した。(横浜支店) マニフェスト伝票管理台帳で確認した。	○
消防法	・ 指定数量の1/5以上は届出 ・ 危険物保管管理(火気厳禁)	石油保管量が規定以下であることを確認。	○
フロン排出抑制法	該当する空調機器の確認	該当機器については点検を実施	○

上記の通り、当社の事業に関わる環境関連法令は一覧表に基づき全て確認・評価を実施済みです。

また、環境関連法規の違反は、ありませんでした。関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。また訴訟もありません。近隣からの苦情もありません。

8. 全体評価と見直しの結果

環境活動に関する経営者のレビューを実施いたしました。レビュー結果の必要性等について下表にまとめました。

レビュー実施日		2025年3月31日	
レビュー者		代表者:代表取締役社長 氏郷 敏章	
レビューの結果	環境方針	必要: (なし)	ヒガシホールディングスのグループ会社になり、親会社の方針を踏まえてシステム全般を適合するように見直す。
	環境目標	必要: (なし)	ヒガシホールディングスの傘下での環境方針・目標を見直すことがあれば実施する。
	環境活動計画	必要: (なし)	2024年問題を見据えて輸送効率を上げるようネットワークを強化する。
	代表者のコメント	親会社のプライム市場上場に向け、コンプライアンス遵守活動の強化が必須になる。物流の2024年問題に対応するよう労務管理も更にIT化を推進させる。また、自動点呼の導入を検討し、コンプライアンス遵守活動に繋げる。	

■環境経営レポートに関する問い合わせ先
 山神運輸工業株式会社 人事・総務部
 〒231-0005 神奈川県横浜市中区本町4-43
 TEL: 045-264-6018 FAX: 045-264-8382
 次回環境活動レポート発行予定: 2026年5月 第19号



認証・登録番号0003909